

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 関東電化工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-2-1	
本票作成	部署名：関東電化工業株式会社 水島工場 環境保安部				
主たる業種	分類コード	1	6	業種名：化学工業	
事業の概要	電池材料やエッチングガスなどのフッ素事業と、苛性ソーダや有機溶剤などの食塩電解事業。水島工場従業員数 197名(平成22年4月現在)。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		倉敷市松江四丁目4番8号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度		～	平成26年度		(5箇年度)	
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準					10~5%
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)			目標年度 (平成26年度)			
	148,021 t CO ₂			147,794 t CO ₂			
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成21年度) の排出量			
	①	水島工場		148,021 t CO ₂			
				t CO ₂			
				t CO ₂			
				t CO ₂			

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		1.755 t CO ₂ / (t)	1.668 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産設備の運用見直し、機器更新、生産性の効率化等の実施により、省エネ法に基づく年1%以上のエネルギー原単位(原油換算)基準の削減に取り組み、温室効果ガス排出原単位を削減する。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づき、エネルギー管理統括者および企画推進者選任し、エネルギー管理体制を整備
- ・エネルギー管理者が中心となり、工場での省エネルギー活動を推進
- ・省エネルギー、温室効果ガス削減に関しては、本社環境保安委員会が決定したRC計画に基づき、ISO14001のシステムに則り工場の目的目標に反映

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
水島工場	<ul style="list-style-type: none"> ・IM電解槽の電解電圧低減対策 ・サーモグラフ診断による製造設備・機器の保温強化 ・冷却塔循環ポンプ台数見直しによる削減

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
水島工場	<ul style="list-style-type: none"> ・整流器更新 ・変圧器統合 ・IM電解槽効率化 ・液体苛性ソーダ濃縮装置の運転見直し ・廃熱(廃棄蒸気)の有効利用 ・照明設備更新時のLED化

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・資源エネルギー庁(経産省)の総合資源エネルギー調査会省エネルギー基準部会工場等判断基準小委員会が開催(H21.8.19, H21.12.16)され、ソーダ工業のベンチマーク指標と、目指すべき水準「3.45 GJ/t 以下」が検討された。当工場としては、現状を解析した中で、ベンチマークとの乖離に影響している工程について改善を行い、ベンチマークに近付けるように省エネルギーを推進する。